

19

現状の GP の SRAM データを確認したい！

19.1	現状の GP の SRAM データを確認してみよう！	19-2
------	----------------------------------	------

19.1 現状の GP の SRAM データを確認してみよう！

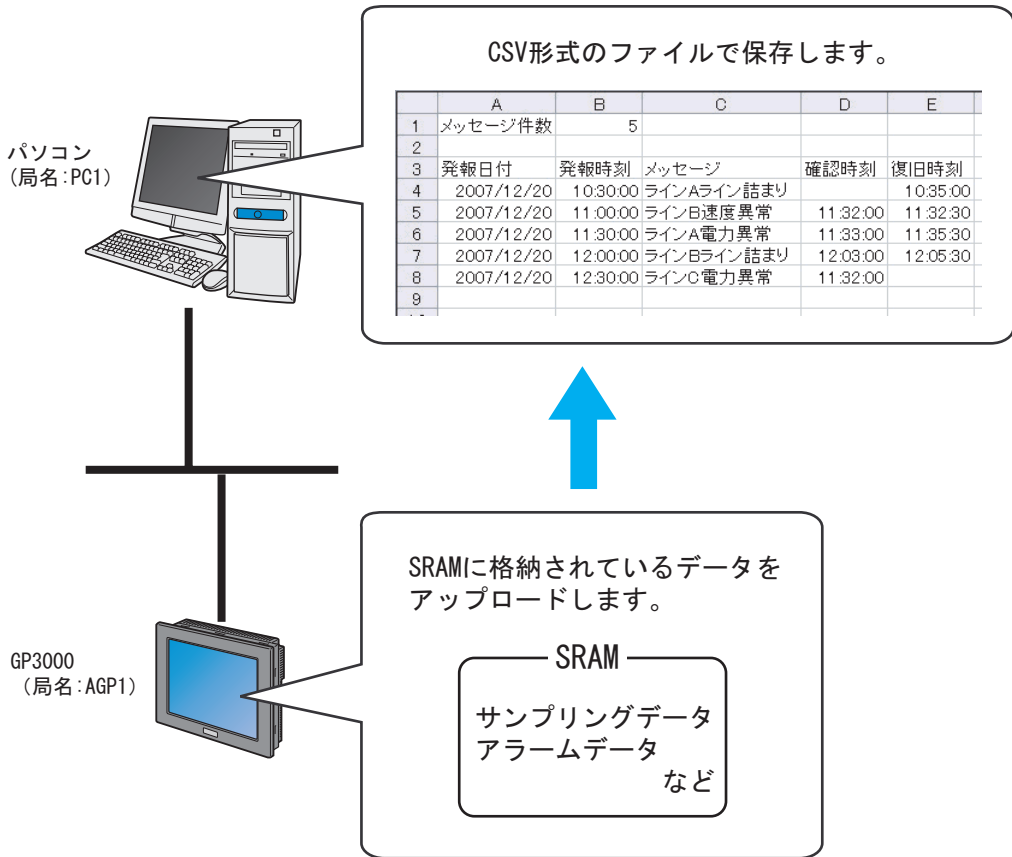
GP の SRAM に格納されているデータを CSV 形式のファイルとしてアップロードすることができます。

ロギングデータやアラームデータなど、さまざまな種類のデータを確認することができます。

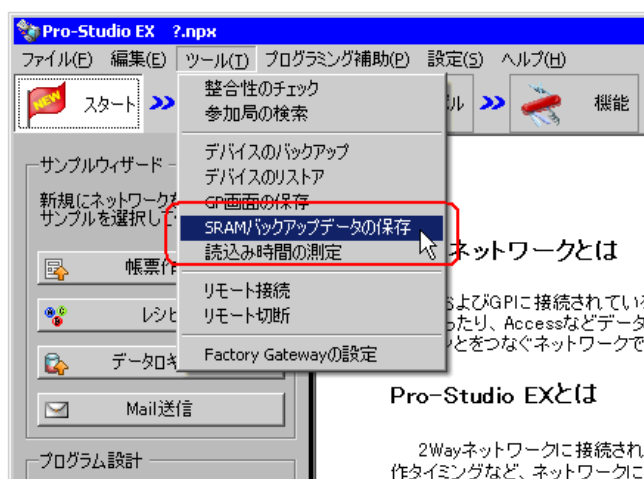
MEMO

- Pro-Server EX 局は、バックアップの対象にはできません。
- GP3000 シリーズ、WinGP および LT3000 と、GP シリーズではバックアップできる SRAM のデータが異なります。詳細は「19.1.2 設定ガイド」をご覧ください。

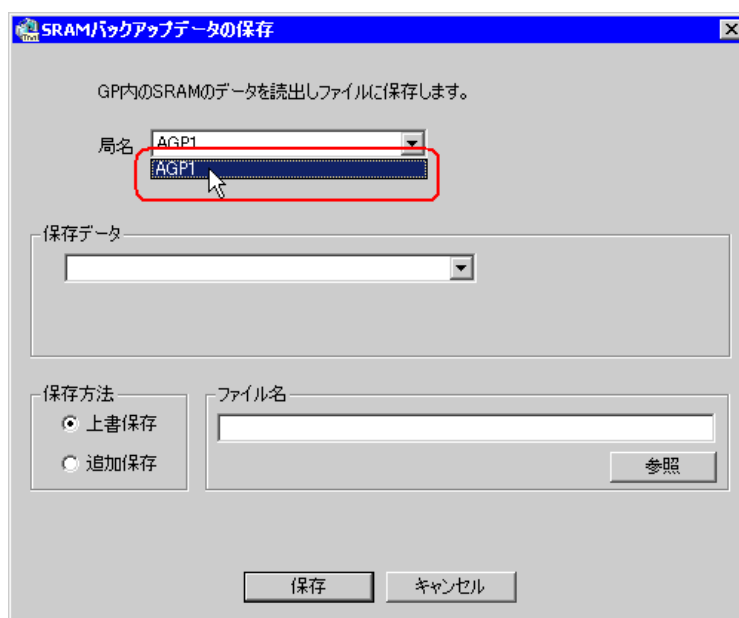
19.1.1 SRAM データをアップロードしてみよう！



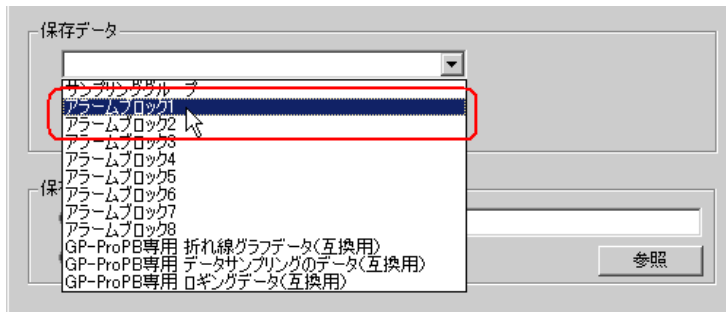
- 1 メニューバーの [ツール] から、[SRAM バックアップデータの保存] をクリックします。



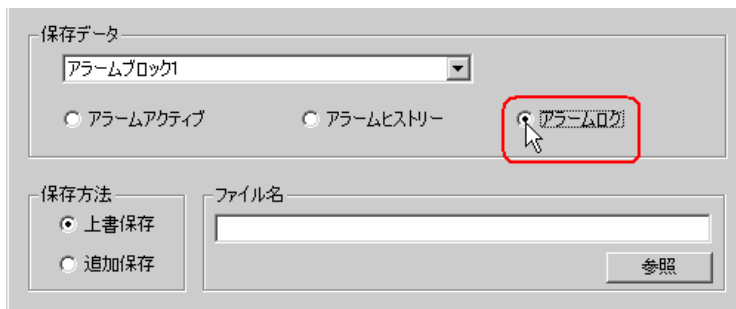
- 2 [局名] のリストボタンをクリックし、データをアップロードする局名「AGP1」を選択します。



- 3 [保存データ] のリストボタンをクリックし、保存データ（例：アラームブロック）を選択します。



- 4 アラームデータの種類を選択します。

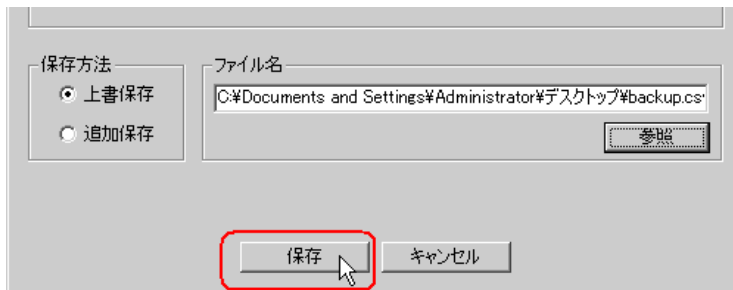


MEMO ・ 手順3で「サンプリングブロック」を選択した場合は、サンプリング番号を入力します。詳細については、「19.1.2 設定ガイド」をご覧ください。

- 5 [保存方法] で、[上書保存] をチェックします。



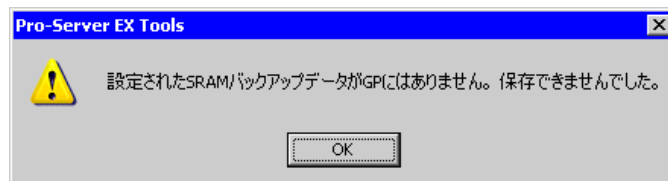
- 6 [ファイル名] の [参照] ボタンをクリックし、データを保存する場所とファイル名を設定し、[保存] ボタンをクリックします。



データが正常に保存されると、「保存は正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックすると、処理を終了します。



-
- MEMO** • 指定したバックアップデータが SRAM にはない場合は、下記のメッセージが表示されます。



19.1.2 設定ガイド

SRAMバックアップデータの保存

GP内のSRAMのデータを読み出しファイルに保存します。

局名AGP1

保存データ

保存方法

☒ 上書き保存

☐ 追加保存

ファイル名

参照

保存

キャンセル

設定項目	設定内容
局名	SRAM バックアップデータを読み出す参加局を選択します。 MEMO • リストには、ロード中のネットワークプロジェクトファイルに登録されている参加局が表示されます。

設定項目	設定内容
保存データ	保存するデータの種類を選択します。 MEMO - GP3000 シリーズ局、WinGP 局および LT3000 局と GP シリーズ局では、保存データの種類が異なります。 GP3000 シリーズ局、WinGP 局および LT3000 局 サンプリンググループ アラームブロック 1～8 GP-ProPB 専用 折れ線グラフデータ（互換用） GP-ProPB 専用 データサンプリングのデータ（互換用） GP-ProPB 専用 ロギングデータ（互換用） GP シリーズ局 ロギングデータ 折れ線グラフデータ サンプリングデータ アラームヒストリーデータ アラームログデータ アラームブロック 1～8 - GP3000 シリーズ局、WinGP 局および LT3000 局で『GP-PRO/PB III for Windows』からコンバートしたプロジェクトファイルの折れ線グラフ、サンプリング、ロギングデータをアップロードする場合、該当するデータの「互換用」を指定してください。 ・[局名] に GP3000 シリーズ局、WinGP 局および LT3000 局を選択した場合、[保存データ] の種類により、下記のいずれかの内容を設定します。 < [サンプリンググループ] を選択した場合 > サンプリング番号を、「1」～「64」までの範囲で入力します。 保存データ サンプリンググループ サンプリング番号 1 < [アラームロググループ] を選択した場合 > データの種類を選択します。 保存データ アラームブロック1 ☒ アラームアクティブ ☐ アラームヒストリー ☐ アラームログ

